

## 地域づくりを応援!!

平成27年度地域づくり活動支援事業

# 補助金交付希望団体を募集します

地域の自主性と自立性を尊重し、町や地域にとって有効で、公益性が見込まれる事業に対し、補助することを目的とする「弟子屈町地域づくり活動支援事業補助金交付規則」に基づき、補助金交付希望団体の募集を行います。

### 【補助対象者】

町内において、地域づくり活動を継続的に推進する自治会およびコミュニティ団体など（会社法に定められている会社および営利団体を除く）

### 【補助金額】

補助対象経費の3分の2以内（ただし、1事業につき10万円が限度です）

### 【補助対象事業】

- ①公益性が認められる事業
- ②地域の活性化につながる事業など  
（独立採算の事業・国、道もしくは町から別の補助金の交付を受けようとする事業は、対象となりません）

### 【補助対象例】

地域のイベントの開催、地域のための奉仕活動、セミナーの開催など

### 【募集期間】

随時（ただし、予算がなくなり次第終了します）

地域づくり活動支援事業補助金の利用状況（平成26年度の主な実績）

実施団体	実施事業	事業内容および効果
てしかが国際交流会	てしかが国際交流会トークシリーズ「もっと外国を知ろう」	町内在住の外国人や海外滞在経験者を講師に迎え、海外事情を聴く場を設けました。会を通し、国際交流の促進が図られました。
更科源蔵文学賞の会	更科源蔵生誕110年記念 摩周湖の音楽会	本町出身の詩人・更科源蔵の生誕110年を記念し、音楽会を開催。鑑賞を通し、多くの町民の方が更科の作品に触れ、功績について認識を新たにしました。

問い合わせ先／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3（課直通）

## カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3（課直通）

2月26日

### 美留和の演習林などで研究した成果発表 玉川大学農学部の学生が調査報告



玉川大学農学部による屈斜路湖周辺の生物相調査および魚類資源への影響等調査報告会が2月26日、美留和晴耕塾で開催され、同大の学生5人が1年間の研究成果を発表しました。報告会には約40人が参加。初めに、生物環境システム学科の南佳典教授が「水と陸のつながりー連続性の保全ー」と題して基調講演を行いました。学生は、美留和にある同大演習林で確認できたエゾシカなどの野生動物、屈斜路湖周辺河川におけるニホンザリガニの分布などをテーマに発表。参加した皆さんは興味深く聴き入っていました。

3月9日

### 摩周そばの良さを知ってほしい 4Hクラブがそば打ち体験を開催



青年農業者で構成する弟子屈町4Hクラブ（猪狩大輔会長）主催の、そば打ち体験in弟子屈が3月9日、摩周湖農協で開催されました。特産の摩周そばの良さを広く知ってほしいと、毎年行っています。今年は北海道教育大学釧路校の学生や、てしかがえこまち推進協議会の会員、釧路管内4Hクラブのメンバーなど約30人が参加。同農協職員と4Hクラブのメンバーの指導のもと、摩周そばの粉を使ってそば打ちに挑戦しました。また、打ち立て、切り立て、ゆで立ての摩周そばの試食も行われ、香り高く色も美しい摩周そばを堪能しました。

3月8日

### 女性のかで地域づくりに貢献したい てしかが町女性のつどいを開催



「未来を築くのは女性の元気！」をテーマに、てしかが町女性のつどい（弟子屈町女性団体協議会主催）が3月8日、社会老人福祉センターで開催されました。地域の課題や社会問題についての理解を深めようと毎年行われているもので、今年は220人が参加。「弟子屈小学校の取り組み」「健康診断について」「女性消防団員の活動について」と題した講話に聴き入りました。午後からは生涯学習講演会を開催。北海道認知症介護指導者でキャラバンメイトの大庭翠氏が「認知症の基礎知識～認知症介護は地域の心をひとつに寄せ合って～」と題し、認知症の症状や介護、予防について講演を行い、参加者の皆さんは熱心に聴いていました。

3月19日

### 日ごろの活動の成果を披露 笑顔の絶えないふまねっと交流会



高齢者の介護予防の一環として各地で行われている、ふまねっとの交流会（ボランティア団体「一九・三」主催）が3月19日、社会老人福祉センターで初めて開催されました。ふまねっとは、ネットを踏まないようにさまざまなステップを踏むことで、足腰の鍛錬や脳の活性化につながる運動。間違ったり失敗したりしても、みんなで笑い合うことで心身によい効果があります。交流会参加者は100人を超え、各地区ごとにさまざまな仮装をして練習の成果を披露。参加者の皆さんからは笑顔がこぼれていました。また、見学に来た方からも「参加してみたい」などの感想が聞かれました。

3月17日

### おいしい摩周そばを料理に使ってほしい えこまち推進協議会がそば粉料理講習会



てしかがえこまち推進協議会食・文化部会主催の弟子屈のそば粉レシピ講習会が3月17日、川湯ふるさと館で開催されました。町内のお店が本町特産の摩周そばを使った料理を提供するきっかけになるようにと開催されたもので、飲食店や宿泊施設などの関係者約20人が参加。初めに、摩周そば生産組合と摩周湖農協の皆さんが生産状況などについて説明し、弟子屈町4Hクラブの皆さんが摩周そばの品質向上に関する研究内容を発表しました。その後、ANAクラウンプラザホテル釧路の榎金久幸総料理長が、摩周そばの粉を使ったニョッキ（団子状の Pasta）、ガレット（クレープ）、蒸しケーキの作り方を紹介しました。

3月16日

### 新たな旅立ちを祝福 自衛隊入隊予定者の激励会



町自衛隊協会（八幡豊行会長）と町自衛隊父兄会（奈良道憲会長）主催の弟子屈町自衛隊入隊予定者激励会が3月16日、役場委員会室で開催されました。今年は弟子屈高校を卒業した佐藤一志君、香川貴大君、原雄大君が入隊を予定しています。自衛隊協会の八幡会長のあいさつの後、父兄会の奈良会長から記念品が手渡され、徳永町長や自衛隊関係者が激励の言葉を贈りました。入隊予定者を代表して佐藤君が「弟子屈で育ったことを誇りに、立派な社会人となるよう情熱を持って頑張りたい」と決意を語りました。

3月13日

### 地域の役に立ちたい 明盛建設が老人ホームの駐車場などを排雪



明盛建設（藤田利道代表取締役）の皆さんが3月13日、社会貢献活動の一環として養護老人ホーム倅和園・特別養護老人ホーム摩周の駐車場などに堆積された大きな雪山の排雪作業を行いました。排雪したのは、阿寒バス市内線の始発停留所にもなっている場所。度重なる大雪でこれまでにない雪山ができ、老人ホームの利用やバスの運行に支障を来していました。この日は約10人が参加して、バックホー、ロータリー車、ホイールローダーで作業。利用しやすい状況になりました。